

第147回定例会 報告レポート

■2012年3月27日（金）16:00～18:30

■TOTO新宿御苑ビル（東京都新宿区）

（本レポートの著作権は、メンテナンス研究会に帰属します。）

転記・引用等の際には、事務局にご一報下さい／連絡先は巻末に掲載）



■テーマ 「都市型の大型イベントとトイレの維持管理」

講師：株式会社シミズオクト 施設管理部 西田涼子氏

【参考／(株)シミズオクトHP…<http://www.shimizu-group.co.jp/>】

今回の定例会は、野球場や都市部で開催される大型イベントの裏方業務を引き受ける（株）シミズオクトの西田涼子さんに、お話を伺いました。特に2月に行われた東京マラソンにおけるトイレ事情は、裏方ひとすじを貫くこの会社ならではの苦労話が伺え、参加者が一同に熱心にうなずいて聞いておりました。

■1、自己紹介と会社概要

私は、株式会社シミズオクト 施設管理部に所属します西田涼子と申します。入社して9年が経過しました。その間、清掃業務をする機会もあり、トイレの維持管理に興味をもち、1年前にこのメンテナンス研究会に入会しました。

弊社の概要ですが、創業は昭和7年で、初代社長が、神宮球場でプロ野球の試合の看板を作ったり、チケットもぎりなどをしたのが始まりです。社員は737名で、アルバイトは1万人ほどおります。企業理念は「裏方ひとすじ」です。多くの方々に喜びと感動の「場」を提供することを誇りとしています。

弊社には大きく2つの事業があり、1つ目は舞台系、2つ目がスポーツ系です。舞台系では、会場設営、映像技術などの舞台美術や会場設営業務を行っています。スポーツ系では、会場案内や列整理、誘導業務の来場者サービス、雑踏警備を行うセキュリティーサービス、そして施設サービスとして、大型多目的スタジアムやアリーナ、各種体育施設での案内誘導、受付、常駐清掃、常駐警備、設備運転保守等の施設運営管理業務を行っています。私の所属する施設管理部の業務はこの部門になります。このほかにも海外事業部署や



講師の西田涼子氏。お若いのにしっかり者で、分かりやすい説明に参加者全員が惹きつけられました。

指定管理部署があります。

なお、シミズオクトをはじめとするシミズグループは、全国のドームやスタジアムでコンサートやプロ野球、Jリーグ、サッカー日本代表の案内警備、清掃業務を行っており、支店、グループ会社が各地にあります（名古屋・東北・北海道…）。

■ 2、施設管理部の業務とトイレ管理

では次に清掃に関することにお話します（常駐業務清掃を行っている施設の紹介／抜粋）

① 国立霞ヶ丘競技場（東京都新宿区）

ここは陸上競技、サッカーの聖地であり、1964年（昭和39年）の東京オリンピックのメイン会場となるべく建設されました（経過48年）。収容人員は、54224名、アリーナ席仮設の場合は約6万名になります。天皇杯全日本サッカー選手権や全国サッカー選手権、SMAP や嵐のコンサートなど、年間多数のイベントを開催しています。

清掃業務は日常清掃、イベント時には事前清掃、ペーパー補充・汚物回収等のトイレ巡

回清掃・ゴミ回収・灰殻回収を行い、事後清掃は、トイレ・通路・スタンド・諸室等使用したエリアを全て清掃します。

トイレは、男性529穴、女性用271穴、計800穴のトイレがあります。これだけの数があっても、イベントによって休憩時間には行列ができ、一気に使用頻度が高まります。30分前に巡回して綺麗にしたトイレもあっという間にペーパー屑や汚物、ゴミでいっぱいになります。それでも、お客様が使用するときには備品不足がないよう、ペーパーは巻の長いものを使用し、ストックを4つ入れられるホルダーを使用する等工夫をしています。

また、メイン通路のトイレは地下になっているので臭いがこもるので、事後清掃はしっかり行き、全ての小便器に尿石防止剤を設置、空間消臭剤を置く等対応しています。

そしてコンサートでもアーティストにより来場客の多くが女性である時は、男性トイレを女性トイレに替え対応しています。昨年の嵐のコンサートを例えますと、ペーパー消費量は350～400個程(150m仕様)で、ゴミは90Lのゴミ袋を15袋くらい排出します。

ゴミ箱は、回廊に設置していますが、普通で言う70Lや90Lでは賅えないので、500Lの移動式ゴミ箱を使用しています。ゴミ箱というよりお風呂みたいなカートです。それを数か所に約120台設置し、回収後分別しています。

人間3人くらい軽く入る大きさなので、カートからゴミ袋を出すときは男性2人でないと抱えきれないほどです。分別作業はゴミ袋に頭を突っ込んで分別しますが、かなりやり甲



国立霞ヶ丘競技場。54224名が入るこの会場のトイレの維持管理は、ゴミ処理だけでも大がかりです。

斐はあります。大きなイベント（サッカー日本代表戦）では6tくらい出ることがあり、現状復帰に競技場全体で1週間かかることもあります。

現場担当者は、「施設のお客様、主催のお客様、来場するお客様が何を求めているか」によって使う道具や、備品の設置、巡回ペースなどを考え、業務を行っています。大規模なイベントになると余計に効率を上げていかなくてはなりません。

②有明テニスの森公園（東京都江東区）

次は、江東区有明にある有明テニスの森公園です。

ここはテニスの聖地とよばれ、公園内にある有明コロシウムでは、毎年10月に開催される楽天ジャパンオープンや全日本テニス選手権、K-1等の格闘技会場として、またアリーナでは養生をしきプロバスケットリーグbjリーグの試合も行われています。

1987年（昭和62年）にオープンし、1991年（平成3年）には日本初の開閉式屋根を備える施設で、（25年）1万名を収容できます。

そんな有明コロシウムがある有明テニスの森公園は昭和58年に開園し、ハード（32）砂入り人工芝を含む（16）48面のテニスコートがあります。公園内のクラブハウスには、トイレが男性用2ヶ所、女性用2ヶ所あり、場内にある公衆トイレは男女7ヶ所、身障者用が1ヶ所あります。またコロシウム内には男女11ヶ所、身障者用が4ヶ所あります。公園内には「森」と名のつく通り、多くの木々に囲まれたジョギングコースや遊歩道もあるので景観が良い分、秋には多数の落ち葉が落ちるので回収作業が大変です。12月をピークに1日に90Lゴミ袋で70～80袋くらい、1シーズンで1500袋くらいを回収します。

また、公園内には使用頻度の高い公衆トイレがあります。ここは珍しく、陶器ではなくステンレスでできた便器があります。男性トイレはサビが発生し、尿石が付着しているので臭いが発生します。排水溝や、換気関係の問題もありますが、尿石の一斉清掃を行うなど、日々試行錯誤しています。

コロシウム内のトイレは、男性用小便器はタンクが満水になると水が流れる仕組み。個室との間にけっこうな広さがあるのであまり混雑はしませんが、入口から近い2～3個の便器は使用頻度が高く尿石が付着しやすいです。

女性トイレは、和便器は全体の約4割ありますが、イベント時には個室はゴミや足跡汚れがあるので巡回清掃を行う時には、特に注意しています。和式は雨天のイベントの場合、床全体が泥だらけになることが多く、クレームがあったので1部洋便器へと改装されたのですが、個室スペースが狭く扉の開閉方向が、



有明テニスの森のそばにあるステンレスの便器。サビや尿石の除去が大変だそうです。

内側だったのを外側にしなくてはならず、洋便器個室が使用されているかいないかが、判別しにくくなってしまい、行列ができやすくなってしまいました。空いている個室への誘導も清掃員の大切な仕事です。

ちなみに、この1か所のトイレで1回の巡回清掃で90Lの袋が汚物とゴミでいっぱいになる程のイベントもあります。固定施設では、イベントにより客層も違うのでそれを把握しながら、ストック備品数や巡回ルートを考えて、ゴミがあふれないように、トイレが汚れないように工夫して作業を行っています。

■ 3、「東京マラソン」のトイレの維持管理と裏方

さて、次に2月26日（日）に行われた、市民参加型のマラソンの「東京マラソン」の裏舞台についてお話しします。このイベントは今年で6年目を迎えました。応募当選倍率は10倍ぐらいとなり人気を増しています。

コースは都心ということもあり、様々な機関との調整を行い作り上げています。

(株)シミズオクトでは大会業務の中で、会場設営・看板やサインの制作・警備業務・清掃業務を行っています。今日は、トイレと清掃業務についてお話ししたいと思います。まず、屋外イベントなので仮設トイレを設置します。その数はコース上で、67ヶ所約400台、スタートエリアで約600台です。

① 仮設トイレを設置するまでの流れ

まず、3万6千人のランナーに必要な数を割り出し、運搬車等の運行計画、設置する候補の場所を探すことから始まります。そこから、使用許可を得る為の交渉や運行スケジュールの調整を行っていきます。設置場所では、民間企業や公的な場所を借りる際の設置条件を遵守することが必要です。例えば、区の駐輪場のスペースに設置する場合には、区役所と調整し自転車の撤去や占用許可を申請、それが、公園の場合には公園使用許可、庁舎であると国土使用申請になります。道路上の場合には、警察に当日設営と当日撤去を条件に道路使用許可を申請し、警備員・誘導員の配置も必要な場所もあります。

また、マラソン大会なので、交通規制の下での車両待機場所も必要になります。場所によって様々ですが、飲食店の近くや商業ビルの出入り口である場合には目隠しパネルの設置や床面の養生が必要である場所もあります。

設営と撤去スケジュールの調整は、場所を貸して頂く側と、事務局側の都合を合わせる所は難しい部分です。撤去においては、汚物汲み取り車や運搬車のルートの調整を行います。



① スタートエリアの都庁1階当日朝の様子。
船体では600台のトイレが並ぶそうだ。

当日運営では、警備員や誘導員を配置し、歩道の横断や出入り口確保等通行人の安全確保、ビルの立ち入りを誘導する等の業務を行います。

では、スタートエリアである都庁付近の仮設トイレの様子をお話します。

スタートエリアだけで約600台の仮設トイレが設置され、20台くらいに1台は手洗い場も仮設されます。普段の様子をご存知の方は圧巻の景観です。

トイレはペーパーを数個おき、時間になるまで使用禁止にして準備しておきます。

②大会当日の様子

写真①は、都庁1階のトイレ利用の様子です。ランナーはこのスタートエリアに入った後、着替えをし、トイレに行き、荷物を専用トラックに預け、指定のブロックに並ぶ、これを1時間30分で行うようになります。朝7時からのこの時間で3万6千人が一気に使用するので、大変混雑します。この間に、水が流れない、トイレトペーパーがないというトラブルが発生することもあります。すぐの対応が困難なので他のトイレを使用してもらっています。また急いで使用するのを落としたりする人もいます。



②ランナーが無事出発したら、バキュームカーで汲み取り後、あっという間に撤収してしまう。

そして、無事にランナーが出発したら、すぐに撤去の準備です。写真②がそれですが、ゴミ回収、ペーパー回収、汚物の汲み取りをした後、撤去車両によって撤去されていきます。あっという間の出来事です。

③スタート地点の裏舞台

さて、ここではトイレの話題から離れ、当部署でやっている清掃業務をお話します。なかなか見られない舞台裏です。みなさんはテレビなどで石原都知事がスタートの合図をした瞬間をよくご覧になるとと思いますが、このランナーたちが過ぎると…、写真③のような状態になっています。

スタートの紙吹雪はかなりの範囲に広がり、ゴミは道路上、植木、ガードレール、あらゆるところに散乱しているので清掃スタッフ、ボランティア等大勢でゴミをまとめ、交通規制解除までの限られた時間で作業を行います。年によっても違うのですが、雨の降る年は、ランナーが整列していた場所のガードレールに傘がずらっと並び、回収が困難な時もありました。



③紙吹雪が道路面に広がっているのを、清掃スタッフやボランティアで撤去（交通規制解除のため）

終了したら、警察の許可が出て、交通規制解除になり、普段通りの景観に戻ります。作業が終わらないと解除できませんが、解除の時間は決まっているので、遅れることがないよう、この時間は必死に作業です。今年は風があまりなく、紙吹雪があまり散乱せず、ある程度固まっていたので大丈夫でしたが、風が強い年は、散乱した所に撤去に行きます。

しかし水に溶ける素材を使用しているのので、細かいものは後日の雨でなくなります。この作業が、コース沿道で同じように繰り返され、大会は無事に終了していくのです。

■4、原宿ピクトップで開催された「KOOZA」の維持管理

「KOOZA」とは、カナダの劇団である「シルクドソレイユ」の公演イベントです。以前にもアレグリアやキダム、ドラリオン、コルテオという公演も開催してきました。(株)シミズオクトでは、案内、警備、清掃業務を請負っています。KOOZAは約半年に渡って開催されたイベントです。途中、震災の影響で約半月、休演していましたが、4月の中旬に再開しました。1日1公演か2公演を行い、1公演に約3000人のお客様を迎え、期間中42万人の来場者が訪れました。

トイレは来場者エリアに、男女2ヶ所、身障者2ヶ所、男性小便器20穴、大便器6穴、女性用便器72穴あります。

トイレ専用の大きなプレハブが設置され、その中に個室が設置されます。実はこれは今回のKOOZA公演からの新しいトイレです。以前は、仮設トイレを入れ込むような形でしたが、今回から写真の様な綺麗な個室が設置されました。

男性小便器は子供用と大人用が設置され、身障者にはオストメイトも設置されました。

ここではじめに先方にもらった宿題が汚物入れでした。今までは、よく家庭用にもある汚物入れでしたが、女性の声で良く聞く「蓋に触りたくない」「でも臭いが気になるから蓋はあった方が良い」「それでいて雰囲気合うもの」「清掃に邪魔にならないもの」で「床から離れたものが良いのでは」…。そんな夢をかなえる汚物入れはないものかということです。様々な商品を探し提案しました。

そして難題は、このトイレの床の素材です。KOOZAは時間により作業範囲があり、作業項目は多くあります。慣れるまでは走りながら、慣れても早歩き、という感じの作業なので効率よく作業をしなければ時間内に終わりません。

以前は木材にペンキを塗布したものでしたが、雨天時に転倒するお客様が多数いたので、今回対



「KOOZA」では、トイレ専用のプレハブが設置され、オストメイト設備も設置された。



トイレの床材は滑りにくい素材を使用した。床の凸凹には、掃除機を使い分けて対応している。

策をとり、タキストロンというよく室内プールサイドで使用される滑り止め効果のある素材が施工されました。この素材は凸凹があり汚れがたまるので箒では完全除去できず、水も溜まってしまいます。また場内で撒かれる紙吹雪が床に着いた場合、張り付いて取りづらくなるという難点がありました。そこでドライウェット両用の掃除機で対応しました。

また利用は公演前・休憩・公演後に集中し、その間清掃に入ることはできないので、ペーパー不足のトラブルをできるだけ避けるため、家庭用で約65mあるペーパーの約2.5倍巻があるものを使用していました。

消費は1公演約40個ほど。便器洗浄では、A社（メンテ研会員企業）の撥水できるトイレクリーナーを使用し、清掃での時間を短縮していました。

通常のクリーナーだけだと前日の便が硬くこびりつき、なかなか取れないのですが、撥水できるものは汚れ防止にもなるので大分助けて頂きました。合わせてブラシは、水分を含めるアプリケーションを使用しました。

KOOZAは、作業時間がない！という問題を色々な用具を使用することでトイレ維持管理をしてきました。

■ 5、イベントのトイレの維持管理とは？

最後に、イベントのトイレ維持管理のまとめとして2点、お伝えしたいと思います。

まず1点目は「トイレはイベントや施設の顔であること」を念頭におくことです。どんなに素晴らしいイベントでも綺麗な施設でも、トイレが汚ければ、その質は落ちてしまうと思います。

そしてそれを実現するには（2点目は）、「お客様が使いやすいトイレ環境を考えること」です。どんなお客様が来場し行動するかを考えることでメンテナンスのしやすさもおのずと着いてくると思います。

維持管理に関する答えがこれとあって、あるわけではないと思いますが、トイレ管理を含む清掃はイベントの裏方であって、イベントを支える大事な仕事だということが伝われば嬉しく思います。

今後も勉強していきたいと思います。

最後までご清聴ありがとうございました。

■ 6、会場からの質問

Q1：イベント会場のトイレの設置数は、どうやって決めていますか？

A1：観客動員数や開催時間などで検討しますが、保健所の指示を受けるケースもあります。

Q2：トイレのゴミ回収に苦労していますが、どんなゴミ箱を利用していますか？

A2：基本的に「現場にあるもの」を使いますが、あまり小さいと回収時に腰を痛め、また大きすぎるとゴミ袋に入れにくく、トイレが狭くなるので、良い物が無いのが実情です。

Q3：和式便器と洋式便器は、管理上、どちらが良いですか？

A3：洋式が良いです。なぜなら床面が濡れにくい上に、多世代が使いやすいからです。

Q4：トイレトペーパーの管理でどんなことに苦労していますか？

A4：サッカーの試合で勝つと、紙テープ替わりに投げられた事もあるので、悩みは尽きません…（笑）。

■7、感想

今まで、大型施設のトイレをどう作るか？の話は、聞く機会がありましたが、それをイベント開催中にどう管理するか？については、なかなか体験者に出会う機会がなかったので、とても有意義でした。特に東京マラソンのような華やかなイベントの裏では、こうした裏方の方々の苦労と工夫があるのだと思うと、単に楽しければいいのではないなあと思いました。人が興奮状態で集まる場所では、思いもよらないトラブルや事故があるので、トイレでも、慎重に状況を見極める冷静さと経験が大事だと、再認識しました。（アントイレプランナー白倉正子）



会場には仮設トイレのメーカーや、トイレの維持管理の会社の方が来ており、盛り上がりしました。

日本トイレ協会メンテナンス研究会では常時、会員を募集しております。
会員になると、定例会のお知らせや、報告レポートの送付（メール）等を受けられます。

□■日本トイレ協会メンテナンス研究会 入会概要■□

会員種別…法人会員〔年間費 30000 円〕

個人会員〔年間費 10000 円〕

○入会金は無し。

○後期以降（11月1日～3月31日）は半額。

希望者には所定の書類をお送りします。事務局にご一報ください。

◆事務局：〒221-0863 横浜市神奈川区羽沢 685 (株)アメニティ内 (担当：内田)

TEL 045-372-1156 / FAX 371-7717

Mail：jimu@toiletmaintenance.org (担当：白倉)

ホームページ：<http://www.toiletmaintenance.org>

◆代表：坂本菜子 / 設立…1992年